昭和57年　第790号
4月18日

市報 にいがた

市の人口

	前月比
人口	455,874 (+189)
男	223,568 (+63)
女	232,306 (+126)
世帯数	145,162 (−62)

57年2月末日現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所　㈱第一印刷所

車イスの池田さん

“願い”かない明鏡高へ

晴れて合格、二年に編入

昨年春、市立明鏡高校（山田利貞校長）を受験し、「車イスに対応できる施設がなく、教職員、生徒の受け入れ体制も整わない」ことから不合格になった池田ひろみさん（一六）が、先月末、普通科昼間教室二年生編入試験に合格。晴れて四月八日の入学式に列席し、一年振りの“願い”を実現しました。

池田さんはセキ髄の障害で車イス生活を余儀なくされていますが、「普通高校に進んで勉強したい」という気持ちから、昨年春、明鏡高校を志望、受験しました。

しかし、同校には車イスに対応できる施設や設備がなく、教職員や生徒たちの対応も短期間ではできかねる面があり、十分な世話ができない――として不合格となりました。

このため、県立新潟養護学校に入学、ここで一年間勉強に励んできました。

学校側では、不合格の時点で「一年後には迎え入れる」ことを約束。その後、校内で何度も先生方が話し合いを重ね、市内の小・中学校を訪問したり、県外視察をくり返して、施設の情況や体育授業のやり方などを研修・研究し受け入れを準備してきました。また、教師と生徒との話し合いの場を設けて、一緒に学校生活を送る生徒たち自身の対応準備も進められました。

一方、市でも、池田さんを含めた今後の障害児のために施設改善を、と積極的に予算を計上。車イス用のスロープ、トイレ、タタミ式ベット、さらに階段昇降機を設置したほか、昼間教室生徒全員のためもあって養護教諭を四月から一人増員することを決め、受け入れ体制を整えました。

一年後の先月三十日、「普通高校へ」という自身の願いを実現するため池田さんは二年生への編入試験を受け見事これにパス。関係者の努力をも実らせました。そして八日に入学の喜びを味わいました。

入学式に臨んだ池田さんは「一年間待っただけあって大変うれしいです。先生も友達もみんなよくしてくれそう…。これから、友達をたくさん作って楽しい学校生活を送りたい」と喜びを語ってくれました。

彼女のクラスメートは三十八人。しばらくの間お母さんの付き添いで登校します。

彼女の入学は、後に続く者に大きな道づけをしたといえそうです。

入学式のため登校し、教諭の介護で昇降機を使って階段を昇る池田さん

ボクたち今日から一年生

分離新設校　桜が丘小で入学式

去る五日、市内の各小学校で、六日には中学校で、入学式が行われ、小学校新一年生七千四百六十九人、中学校新一年生七千百七十一人が、晴れて小、中学生の仲間入りをしました。

分離新設の桜が丘小学校（阿部哲雄校長・生徒数八百三十人）でも、五日、午前中の入・開校式に引き続き、午後一時半から入学式が行われ、新一年生百六十二人がお母さんに手をひかれながらも元気いっぱい校門をくぐりました。

式場にあてられた体育館は一年生七千百七十一人が、晴れて小、中学生の仲間入りをしました。

式場にあてられた体育館は一年生七千百七十一人が、晴れて小、中学生の仲間入りを徴する式典となりました。

阿部校長が「入学おめでとう。この学校も一年生です。早く友達の顔を覚え、皆んなで一緒に学校の生活をしましょう」と激励の言葉を贈り、新一年生はちょっぴり緊張気味。この後各教室に入り、教科書を受けとり、一年生の心構えを先生から教わりました。

この日、分離新設校の江南小学校（村川厚司校長・生徒数六百二十人）で、また六日には小新中（小野塚隆校長・生徒数四百九十一人）で、同様、入・開校式が行われ新しい学校のスタートを切りました。

ちょっぴり緊張！一年校の一年生たち（桜が丘小で）

作家水上勉氏による講演

～憲法記念市民のつどい～

五月三日は、憲法記念日です。市では、毎年この日に「憲法記念市民のつどい」を開催しています。今年は昨年の国際障害者年を受けて長期的な行動を展開する最初の年に当たりますので、障害を持つ人をめぐるさまざまな問題について深い関心をお持ちの作家水上勉先生をお招きして講演していただきます。

日時　五月三日午後一時半～四時

会場　市音楽文化会館

入場料　無料。ただし、入場には整理券が必要です。整理券は四月二十日から市本庁舎案内および各地区事務所に用意してあります。枚数に制限がありますので、お早めにおいで下さい。

講演のほかに、ハンディキャップレクリエーション研究会によるレクリエーション紹介があります。

県知事選

不在者投票は投票日前日までに

新潟県知事選挙の投票日（四月二十五日）が、あと一週間に迫りました。有権者の皆さんは、各候補者の政見をよく聞き、よく判断して、悔いのない一票を投じましょう。

投票時間は午前七時から午後六時までです。投票には入場券を忘れずにお持ち下さい。（入場券を紛失された方でも投票できます。投票所で申し出て下さい）

不在者投票は投票日前日までに

投票当日、投票所へ行かれない人で、不在者投票事由に該当する人は、四月二十四日までに中央公民館と各地区事務所で不在者投票ができます。時間は午前八時半から午後五時までです。（二十四日、土曜日も同じ時間です）

立会演説会

四月二十三日午後七時から市公会堂で行われます。なお、手話通訳も実施されます。

選挙公報の配布

候補者の政見や経歴などを皆さんに知っていただくために、選挙公報を二十日の新聞折り込みで各家庭に配布します。また、新聞未購読世帯には郵送します。（各地区事務所、連絡所などにも選挙公報を備えてありますのでご利用下さい）

固定資産課税台帳を縦覧

市資産税課では、固定資産課税台帳を納税者の方々に対して縦覧しています。

この機会に、あなたの所有する固定資産の評価額を確かめて下さい。

期間　四月二十八日まで（日曜日を除く）

時間　午前八時半～午後五時（土曜は正午まで）

場所　市資産税課（本庁四階）

市勢あれこれ

市内を流れる河川

新潟市内を流れる一級河川は、現在十三河川あります。信濃川、関屋分水路、阿賀野川、小阿賀野川、鳥屋野潟、西川、新井郷川、通船川、栗ノ木川、新発田川、派川加治川―などの県内総延長は約三百六十三km。河川別では、信濃川が県内延長百五十三kmで一位。続いて阿賀野川九十二km▼市内を流れる二級河川は二河川で、新川と広通川。新川が県内延長十三・五km、広通川が九・五km。

くらしの1日教室

日時　4月30日午前10時～正午
会場　中央公民館
テーマ　知っておきたい漆器の知識
定員　40人（先着順）
講師　新潟市漆器同業組合
申し込み　電話で消費生活センター（☎28―8100）へ

山野草講座

日時　4月22日午後1時15分～3時15分
会場　園芸センター研修室
テーマ　山野草の育て方
講師　新潟山草会会員
定員　50人（先着順）
申し込み　今日から電話で園芸センター研修会係（☎86―1034）へ

第42回市民健康教室

日時　4月27日午後1時半～3時
会場　中央公民館4階401号室
テーマ　「結婚と遺伝」
講師　阿部尚道氏（市医師会）
定員　50人（先着順）
申し込み　4月26日までに、電話で市衛生課（☎28―1000、内線583）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	場所
4・19	午前9時～11時半	第一港湾建設局新潟港工事事務所
4・19	午後1時～3時半	㈱近藤組（稲荷町）
4・20	午前9時半～午後3時半	大成建設㈱新潟支店
4・21	午前10時～午後4時半	日本石油㈱新潟製油所
4・23	午前10時～午後4時	清水フード笹口店前
4・24	午前9時半～午後3時	国鉄新潟駅前

※正午～午後1時までは受け付け休み

電話加入権の公売

日時　4月21日午前10時～
会場　市納税課（市役所本庁）
その他　買受代金は午後1時までに現金で納付。電話局で行う権利移転手続きのときは、住民票と印鑑が必要です
問い合わせ　市納税課（☎28―1000）へ

はかりの定期検査

月日	会場	区域
4・26	上出店協同組合事務所（本町通5）	本町通5・6番町の露店市場
4・27		本町通5・6番町
4・28	飯興協同組合事務所（本町通12）	本町通12・13番町の露店市場

受付時間　午前9時～午後3時
※風袋を引いて正しく計りましょう

国際友好会館からのおしらせ

国際友好会館では、4月24日から5月5日まで「今日のハバロフスク展」を開催しますが、同館ではその準備のため、4月18日～23日は全館閉館、5月8日までは会議室が使用できなくなります。ご了承下さい。

おもな目次

◆結核・循環器の健康診断（二・三面）
◆国保の暫定保険料決まる　（三面）
◆東中野山小、ミニバスで全国制覇　（四面）